

Webアクセシビリティ

(音声ブラウザなど)

Webは

ユーザーが情報のカタチを
自由に変換できるメディア

そのためには
「情報デザイン」が
必要

何かしらの補助ツール ヘルパーアプリを 利用している

ただし、PCスキルは初心者から上級者まで様々

**MACHINE
UNDERSTANDABLE**

目

全盲

色盲

弱視

先天性

後天性

先天性

後天性



読み上げ



拡大

アプローチが違う

最近は
いろいろな規格や
ガイドライン

WCAG 前文

概要

このガイドラインでは、どのようにすればウェブコンテンツが障害のある人にとってアクセシブルになるのかを説明しています。対象としては、すべてのウェブコンテンツ制作者(ページ制作者とサイト設計者)とオーサリングツールの開発者を想定しています。そして、このガイドラインの第一の目的は、ウェブのアクセシビリティを促進させることです。一方、このガイドラインに従うことは、ウェブコンテンツをすべてのユーザーが、どんなユーザーエージェント（たとえば、デスクトップパソコン上のブラウザ、音声ブラウザ、携帯電話、モバイル機器など）を利用していても、どのような環境（騒がしい場所、明るすぎる場所、暗すぎる場所、手を使えない状況）のもとでも利用可能にするということでもあります。

WCAG 1.0

<http://www.w3.org/TR/WAI-WEBCONTENT/>

ウェブコンテンツ・アクセシビリティ ガイドライン 1.0

<http://www.zspc.com/documents/wcag10/>

WCAG 2.0

<http://www.w3.org/TR/WCAG20/>

ウェブコンテンツ・アクセシビリティ ガイドライン 2.0 ドラフト

<http://www.comm.twcu.ac.jp/~nabe/data/2006/WCAG20LC/WCAG20-ja/>

リハビリテーション法508条

<http://www.infoaxia.com/resources/translations/508/index.html>

JIS X 8341-3

AjaxとかFlashどうするの？

WAI-ARIA

Accessible Rich Internet Application

アクセシビリティに配慮したFlashコンテンツ

<http://jp.fujitsu.com/accessibility/casestudy/pdpflash/>

日本語特有

「一」「一」「-」など、見た目には間違いに気づきにくく、あるいは察することが容易であっても、音声での読み上げを実行すると意味を成さなくなる文字

「聾」のように画数が多い文字は、フォントサイズを大きくするか、読みやすいフォントを使わないと読みにくい

日本語特有

縦書きを実現するために1文字ごとに改行を挿入したサイトでは、音声読み上げソフトが正しく動作しない

「三田」を「みた」と読むのか「さんだ」と読むのかといった、読み方が異なる文字の場合は、何らかの方法で読み方を付与する必要がある

便利ツール

Web Accessibility Toolbar (IE)

<http://www.infoaxia.com/tools/wat/index.html>

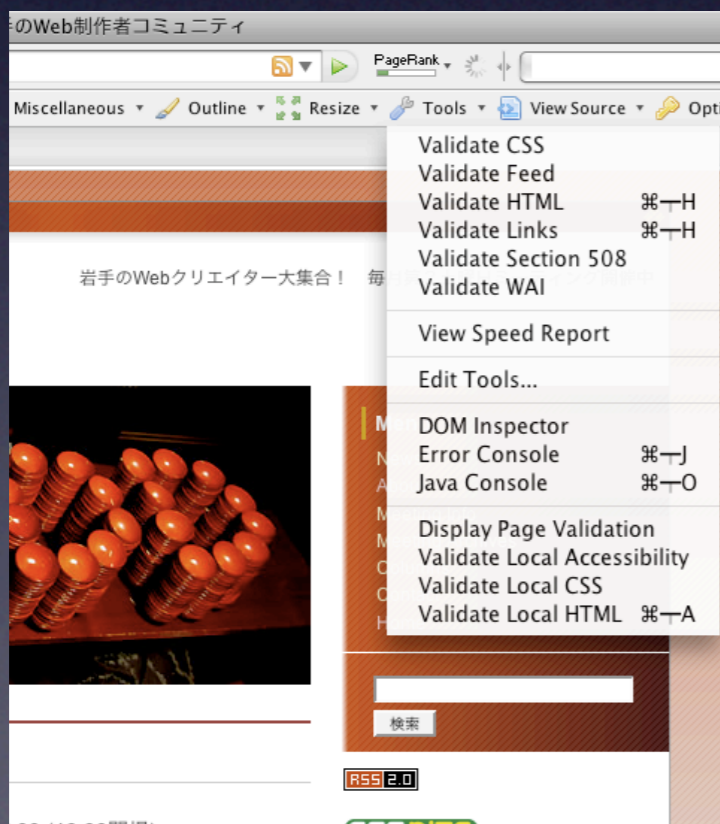


- ・W3C提供のHTML/CSSチェッカーによるソースコード診断
- ・CSSをオフにした画面表示
- ・画像をalt属性値（代替テキスト）に変換
- ・グレースケール表示に変換
- ・見出し箇所、リンク箇所を一覧表示
- ・テーブルのセル順序を表示、リニアライズ
- ・ブラウザ画面サイズのリサイズ
- ・ブラウザ画面内の拡大
- ・各種視覚障害の見え方をシミュレーション
- ・機種依存文字、半角カナの使用箇所チェック
- ・各種ツール、関連サイトへのリン

便利ツール

Web Developer (Firefox)

<https://addons.mozilla.org/en-US/firefox/addon/60>



- ・リハビリテーション法508条
- ・WAI

便利ツール

富士通アクセシビリティ・アシスタンス

<http://jp.fujitsu.com/about/design/ud/assistance/>



ヘルパーアプリ（音声読み上げ系）

ホームページリーダー(IE7非対応, VISTA非対応)

PC-Talker(利用者多いかも)

XP Reader = 95Reader

Focus Talker

JAWS

※英語圏ではJAWSがデフォルトで、JAWSで読めればOKではという雰囲気らしい？

※体験版をダウンロードや郵送で入手することができます。

Vistaの音声認識エンジン（音声認識でPCを操作）

各企業のアクセシビリティ指針

完璧は無い。それぞれが規定したポリシー・優先順位に則って、情報を整え努力する。

<http://www.kewpie.co.jp/accessibility/index.html>

<http://jp.fujitsu.com/webaccessibility/>

<http://www.smbc.co.jp/accessibility/guidelines/index.html>

<http://ir.cyberagent.co.jp/accessibility/>

http://www.hitachi-system.co.jp/j_profile/accessibility.html

<http://h50146.www5.hp.com/info/accessibility/index.html>

<http://www-06.ibm.com/jp/accessibility/guidelines/accessweb.html>

サイトを制作する上では.....

普通のサイト制作でも、考え方と実際のユーザー利用環境を頭に入れながら、各種ツールで、最低限のチェックをする事。

岩手県立視聴覚障害者情報センター

<http://www.aiina.jp/facility/sityoukaku/sityoukaku.html>

岩手県身体障害者パソコンサポーター

<http://pciwate.web.infoseek.co.jp/>

<http://blog.livedoor.jp/volontulo/>

時間があれば読んでみる

<http://www2.nict.go.jp/v/v413/103/accessibility/>

<http://www.fliedlice.com/dive/index.html>

<http://www.bebit.co.jp/memo/index.html>

<http://www.jsa.or.jp/stdz/instac/W3C-WCAG/WCAG20-ja-20050630/CSS/index.html>

<http://www.kanzaki.com/docs/html/accessible.html>

<http://accessibility.mitsue.co.jp/>

<http://www.adobe.com/jp/accessibility/>

<http://www.infoaxia.com/>

<http://web-acc.info/>

<http://www.aao.ne.jp/accessibility/index.html>

<http://www.jsa.or.jp/stdz/instac/committee-acc/index.html>

<http://www2.nict.go.jp/v/v413/103/>

<http://society6.2ch.net/test/read.cgi/welfare/1156818605/150>